

議 題	第一回 津谷大沢区	日にち	平成 23 年 10 月 30 日
	震災復興会議	時 間	19 : 00 ~ 21 : 00
場 所	新しい公共の場 大沢事務所	参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・津谷大沢区振興会 26 名 ・復興に向けた新しい公共の場づくり協議会 4 名 ・NPO法人アプカス 2 名

参考資料	<ul style="list-style-type: none"> ○「津谷大沢区震災復興会議設置要綱」 ○「津谷大沢区震災復興会議委員」 ○東日本大震災における本吉地域内の被害及び復旧状況について（資料1） ○東日本大震災による津谷大沢地区の被災状況 ○「津谷大沢区震災復興計画の策定について」
会議事項 及び 話し合いの 結果	<p>○委員・参与・顧問・事務局員の委嘱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回推薦を受けた方々を含む、復興会議委員 現37名。 ・今回ご出席していただいたグラウンドワーク協会齊藤専務理事とNPO法人アプカス石川代表のご紹介 <p>○本吉地域の被害及び復旧状況について</p> <p>○津谷大沢区の被災状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大沢地区被災魚港追記：「漁港水産物生産所」 ・被災状況を記録として地図に展開すべき。 ・資料で見える被災状況プラス直接目に見えない被災もあるのでないか。 ・津波のとき何をしていたか、どう逃げたのか、想いなどをアンケートにとる。 <p>○津谷大沢区震災復興計画の策定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大沢復興計画の目標と柱を定める。 ・復興テーマ（キャッチフレーズ）を決める。 ・次回の復興会議までに、大沢の復興会議委員全員から目標と計画の柱に関するアンケートをとりまとめる。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○集会場は15坪、市の審査待ちで2～3週間以内に着工、年内完成予定。（NPOアプカスさん） ○会議回数はその都度庶務にて決定、収集をかけることで合意。会議を何曜日にするかみんなの意見を聞く。 ○生活復興、地域再生。被災した21世帯に大沢に戻ってほしいという強い気持ちがある。 ○イベントの開催を年内に。

